

## 令和六年度 入学式 式辞

校内の桜も皆さんの入学を迎えてくれるように咲き誇り、中庭の樹々には新たな芽が伸びてきました。春の息吹を感じられる今日の佳き日に、大阪府立野崎高等学校第四十九回 入学式 を挙げる事ができますことは慶びに堪えません。

また、PTA 役員の皆さま並びに、多くの保護者の皆様のご臨席を賜り、高いところからではございますがお礼を申し上げます。

只今、入学を許可された四十九期生の皆さん、ご入学おめでとうございませう。豊かな才能と計り知れない可能性を秘めた新入生を迎えることができ、非常に嬉しく思うとともに、野崎高校は、皆さんの入学を心から歓迎します。

保護者の皆様におかれましては、野崎高校の新しい制服を着たお子様の姿をご覧になり、感慨も一入の事と拝察いたします。

お子様のご入学、誠におめでとうございませう。心からお慶び申し上げます。

また、本日、ご自宅に帰られましたら、普段はなかなか口にし難い言葉ですが、「生まれてきてくれてありがとう」の気持ちを込めてお子様に「おめでとう」と伝えていたきたいと思ひます。

さて、新入生の皆さん。今日から野崎高校の第四十九期生として、高校生活がスタートします。新しい生活を始めるにあたり、皆さんに伝えたい事をお話します。

皆さんはこれから高校生という人生の中で一番体力があり、物事を論理的に考え、吸収する力が強い時期を迎えます。そして勉学はもちろん、部活動や様々な学校行事など密度の濃い日々を送ることになります。楽しいこともあります、目標を達成するには苦しいことも当然の事ながらあるでしょう。しかし、今日ここに、苦しい時には共に手を携え、喜びや悲しみを共に分かち合える仲間が集いました。いま、皆さんの周りに座っている仲間は、これからの3年間、苦楽を共にする大切な仲間です。

皆さんの周りにいる友人たちは多くの可能性を秘めたダイヤモンドの原石です。もちろんあなた自身もそうです。しかし、ダイヤモンドの原石は磨かなければ輝かないことは知ってのとおりです。磨いて磨いてこれから輝かせていくことが必要です。これから友として、あるいはライバルとしてお互いに助け合い励ましあいながら成長し、輝きを増していつてくれることを願っています。

そして卒業を迎えた時に「野崎高校に来て良かった」「毎日が充実していた」と心から思えるようにして欲しいと思ひます。人生で一番多感な時期を素晴らしい仲間とともに、ここ野崎高校で過ごせることは何物にも代えがたい喜びになると信じています。

本校では、「夢を見つけて夢を叶える」をスローガンに、校訓である「自律・自主・創造」を体現する生徒の育成、そして「生徒支援と安全安心な学校づくり」を教職員が一丸となり、進めています。

人生において二度と無い貴重な3年間の高校生活。皆さんの高校生活が充実したものになるかどうか、その鍵を握っているのは皆さん「一人ひとりの心」です。私の経験上「どの学校で学ぶか」よりも「どのように学ぶか」の方が何倍も大切です。今、スタート地点に立った皆さんには、目標を立て、一日一日を大切に過ごして欲しいと思ひます。

前向きに取り組む皆さんを先生方は全力でサポートします。どうぞ先生方を頼ってください。三年後皆さんが立派に成長し、社会に羽ばたいていく姿を楽しみにしています。今日から一緒に頑張りましょう。

最後になりますが、保護者の皆さま、大切なお子様を本日より本校の生徒としてお預かりいたします。より良い学校教育には家庭と学校との連携・相互理解が不可欠です。

我々教職員は、お子様が野崎高校で「夢を見つけて夢をかなえる」ことを願い、力を合わせ指導に当たる所存です。

保護者の皆さまにおかれましても、本校の運営に際しまして、ご理解とご協力をお願いを申し上げます。式辞といたします。

本日はご入学 誠におめでとうございます。

令和六年四月八日

大阪府立野崎高等学校  
校長 田中 眞